

ちば



交通安全

思いやり交通千葉

県内の交通事故

発生件数 7,056件 (-491件)

死者数 81件 (+15件)

負傷者数 8,402件 (-643件)

死者全国ワースト1位
令和6年7月末時点
(前年比)

7月末現在の速報値です。最新の件数については、千葉県警ホームページにて公表しています。

第190号

発行：千葉県環境生活部くらし安全推進課

電話 043 (223) 2263

FAX 043 (221) 2969



命を守る

ピカッと、安全!

早めのライトと反射材

秋の全国交通安全運動

令和6年9月21日(土)～30日(月)

9月30日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です



反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止



夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶



自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



チャイルドシート着用推進
シンボルマーク(カチャピカ)
内閣府 交通安全対策
オフィシャルサイト

千葉県・千葉県交通安全対策推進委員会

令和6年

秋の全国交通安全運動

実施期間：9月21日(土)から9月30日(月)までの10日間
交通死亡事故ゼロを目指す日：9月30日(月)

運動の重点目標

- 1 反射材等の着用促進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進等による安全運転の励行
- 3 飲酒運転根絶宣言制度の推進等による飲酒運転ゼロに向けた取組の強化
- 4 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



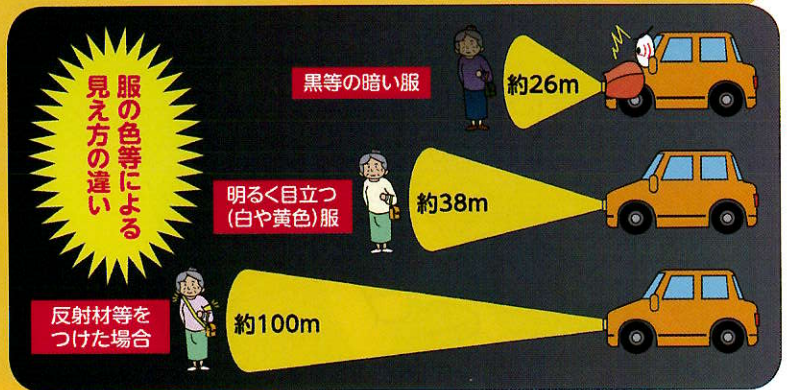
スローガン

反射材 光って気づいて 事故防止

キラリアップ☆ちば

夕暮れ時から夜間、明け方は、ドライバーから歩行者が見えにくくなります。

明るい色の服装や反射材を着用し、自分の存在をドライバーに知らせて交通事故を防ぎましょう。



色々な種類の反射材

反射材の入手方法

100円ショップやホームセンター等で購入できます。安価なものから高性能なものまで色々な種類があります。

シールタイプのもの



吊り下げタイプのもの



バンドタイプのもの



自転車に付けるタイプのもの



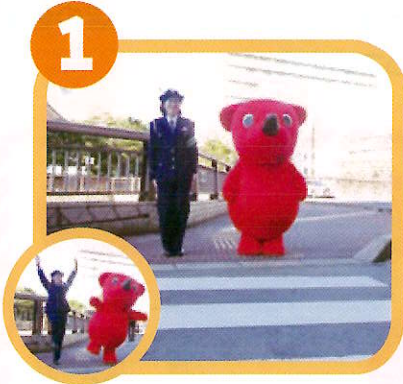
歩行者も交通ルールを守ろう!

飛び出し防止の あいことば

チーバくんの
とまる・みる・まつ体操は
ここで見られるよ! ▶

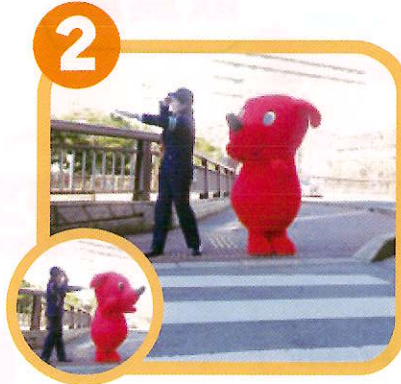


(YouTube)



どうろをわたるまえに

とまる



くるまがきていないか
みぎ、ひだりを

みる



くるまがきていたら、
とおりすぎるまで

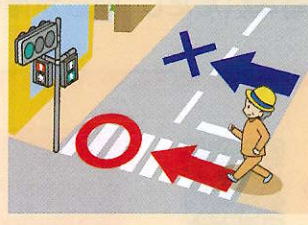
まつ

高齢者の安全のために

通り慣れた道でも
油断せずに車に
十分注意しましょう!



遠回りでも信号機のある場所や横断歩道を通りましょう!



信号が変わりそうな時は、次の青信号まで1回待ちましょう!



左右の車が止まったのを確認してから横断しましょう!



交通安全推進隊



交通安全推進隊は、県民の皆さん一人ひとりの積極的な参加によって、平成14年からスタートしたボランティア制度で、現在、約3,000人の方が、子どもの通学路における街頭監視、保護・誘導を中心に活動しています。

隊員は、創意工夫ある自主的な活動によって、地域の子どもや高齢者を交通事故から守り、交通ルールとマナーを普及して「交通安全県ちば」の実現を日々、目指しています。

問い合わせ先

千葉県くらし安全推進課

☎043-223-2263

飲酒運転 根絶宣言

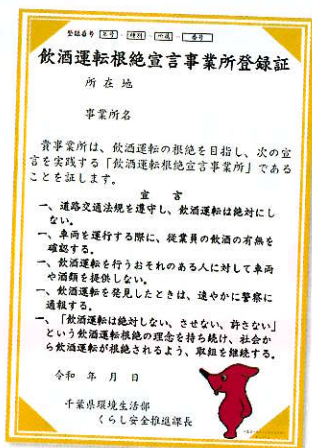
事業所

飲食店

千葉県では、「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」という県民意識の高揚を図り、飲酒運転のない、県民が安心して暮らすことができる地域社会の実現に向けて、飲酒運転の根絶を宣言する事業所と飲食店の登録を行っています。

登録後、県が以下 **3つ** のことを行います。

1 登録証 の交付



● 登録証

2

啓発物資の配布



● マグネット(事業所のみ)

その他、ポスター・チラシなど



● 掛札

3

事業所名又は飲食店名及び所在地(市町村名のみ)を
千葉県のホームページに掲載(ただし、同意が得られた場合に限る)

事業所の
申し込みはこちら



飲食店の
申し込みはこちら



詳しくはこちら
千葉県ホームページ



第61回 @松戸運動公園体育館 交通安全こども自転車千葉県大会

令和6年7月4日(木)、こども自転車千葉県大会が開催されました。

交通規制や道路標識の意味を問う学科テストと、安全で正しい運転技術を見る実技テストが行われ、参加した6校11チームのうち松戸市立根木内小学校Aチームが優勝しました。

交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることがとても重要です。

スポーツの時だけでなく、買物や通勤・通学等、日常生活で自転車に乗るときもヘルメットを着用して、頭部を保護しましょう。



◀ちばサイクルール
(千葉県ホームページ)